

【ジングルコーナー原稿85】

『バトルロワイギャル』

○登場人物

先生……

ギャルたちの担任。しかし、その正体は国に雇われた役人。

モモ……

テンションの高いギャル。タピオカとチルが好。

ミカン……

クール系ギャル。タピオカとエモがキユン。

○タイトルコール

先生 「ここからは、ジングルコーナーをはじめてもらいます。

タイトルは、「バトルロワイギャル」

○本編

先生 「当然ですが、これから君たちには、殺し合いをしてもらいます」

モモ 「先生、殺し合いとか古くない？ 今どき、流行らないでしょ」

ミカン 「わかるわ、血で制服とかネイル汚れるし」

モモ 「それよりさ、帰りタピらん？」

ミカン 「ええやん。いいいい」

先生 「無駄ですよ。ここは無入島ですから」

モモ 「うわゝガチで無人島じゃん。つうか暑すぎて汗ヤバいんだけど！」

先生 「君たちは逃げられませんか？」

ミカン 「てか、無人島ならヤシの木あるくない？」

モモ 「それなく！」「ナッツとかチルいじゃん！ つーか探して飲む？」

ミカン 「え、超いいやん。探そ探そ〜」

先生 「外に出る生徒には、武器を配ります！ 持っていきなさい」

モモ 「ちょ、火炎放射器とか渡されたんだけど！ ウケる！」

ミカン 「うちサバイバルナイフだわゝガチ怖いやつなんだけど〜」

モモ 「待って、これでさ、キャッサバからタピオカ作れる説ない？」

ミカン 「え、ガチそれ。」「こめっちゃ暑いし、キャッサバ絶対あるつしよ」

モモ 「リュックに鍋と水もあるしゝ、でんぶん取り出す準備完璧じゃん！」

ミカン 「ええやんゝタピろタピろ〜」

先生 「……ギャル、恐るべし」

○エンディング

モモ「竹内順子の Take a Chance ラジオ！」

ミカン「響ラジオステーションで好評配信中」

モモ役、〇〇と、

ミカン役、〇〇と、

先生役、〇〇がお送りしました！